

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

公表日 2025年 3月 15日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス トトレレ

2025年 3月 7日 回収数 13

チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	13			<p>事後の助言・説明を受ける時間が限られている中で、ポイントを押さえ、簡潔にかつ具体的にアドバイスいただけたので、その日から取り入れることができました。</p> <p>担任の声掛けなどを認めていただいたり、掲示物から児童の成長の様子を説明していただいたり、接し方に自信を持つことができました。</p> <p>助言は適切で、すぐに実践できるところから取り入れている。</p> <p>さまざまな子どもたちを見てきたからこそ助言は毎回とても参考になっている。</p> <p>現場で実践している担任の指導に対して、訪問支援員の助言は具体的に分かりやすく、担任の指導を肯定してもらえる内容が多く、自信をもって指導にあたることができます。</p> <p>具体的な成長や良い点を教えていただき、担任の先生方にも良い点を伝えているので、日々の指導が正しくできていると感じることができます。</p> <p>対象の育ちに必要の手立ての見本になる物を用意していたり、やってみせたりしてくれたので分かりやすかった。</p>	<p>保育所等訪問支援は児童、生徒が、安心して学校生活を送ることができるように実施している。学校を訪問して、教職員の皆さんが日々実践を重ねておられる場で、児童の様子を見て、特別支援教育の見地から話し合いをしている。子どもたちが安心して学校生活を過ごせるように、保護者の皆さんが安心して学校に送り出せるように、教職員の皆さんが少しでも心にゆとりを持って教育実践を進めていけるように、専門性の高い支援を継続していきたい。</p>
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	12	1		<p>取り入れたアドバイスは、確実に実践に生かすことができ、子どもの成長にプラスに働いていました。</p> <p>支援方法で助言をいただくことができ、よかったですと思います。</p> <p>個々のケースに応じた助言や説明をいただき、細かいところまで支援に生かすことができている。</p> <p>対象児童の将来を見据えて、幅広い知識の元に支援を頂いています。</p> <p>まだ、一度だけの訪問で、話し合い等の機会や時間も取れていないため。</p> <p>児童の作品や発言からこうであるという明確な根拠とともにお話をしていただける。</p>	<p>訪問支援をするスタッフがしっかりした見識と時代に合った考えを持つこと。これを常に意識して研究と修養に努めていく覚悟である。</p>
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	12	1		<p>担任は経験が不十分で、子どもを表面的にとらえてしまいがちでした。しかし、質問することで子どもの内面について納得できる内容が多かったです。</p> <p>対応の方向性に不安があるときも、適宜助言がいただけるので自信につながり、よかったですと思います。</p> <p>日々の指導に役立てることができている。</p> <p>各学期に2回訪問があるため、支援方法などがこまめに質問でき助かった。</p> <p>対象児童の将来を見据えて、幅広い知識の元に支援を頂いています。</p> <p>いつも適切に回答してもらっています。</p> <p>特に質問等をしていないため。</p> <p>訪問日に他の児童への対応なども、質問をするとアドバイスをいただける。</p> <p>日々の保育の中で困りごとに対し、その都度回答してくれた。</p> <p>いつも聞きやすい雰囲気だった。</p>	<p>一緒にお子さんの支援につなげていこう考えたり、支援のヒントが出来るようにしていく。</p> <p>インクルーシブ教育に関する専門性を常に更新し、高めるように、日々の研鑽をしていく。</p>
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	11	2		<p>一つ一つ解消され、実践の役に立った実感がありました。</p> <p>対応に迷いながら対象児童に接している担任もいましたが、自信をもって対応できるようになりました。</p> <p>課題が軽減されることが多い。</p> <p>担任の困り感を共有したり共感したりしてもらえることが担任の心の負担軽減になっている。</p> <p>担任の指導を肯定してもらえる内容が多く、自信をもって指導にあたることができ、困りごとが軽減されました。</p> <p>まだ、一度だけの訪問で、話し合い等の機会や時間も取れていないため。</p> <p>毎回温かいお言葉をありがとうございます。職員の日々の成果が認められ、安心できます。</p> <p>一緒に考えてくれたので困りごとが軽減できた。</p>	<p>とても勉強になった。</p> <p>児童生徒の学校生活を安心できるものにするために、教職員の皆さんと状況を共有しつつ、前に進んでいきたい。</p>

5	事業所からの支援に満足していますか。	11	2	<p>とても満足しています。</p> <p>継続して訪問していただき、対象児童の低学年の頃の様子等も話していただけるので、現状と比べ児童の成長を実感できました。</p> <p>児童によっては、学校で見せる姿と事業所がかかわっている中で見せる姿に違いがあり、参考になることが多い反面、正直なところピンとこないこともある。</p> <p>学校での様子を家庭にも伝えてもらっているため、保護者と情報を共有しやすい。</p> <p>満足しています。</p> <p>まだ、一度だけの訪問で、話し合い等の機会や時間も取れていないため。</p> <p>適切なアドバイスをありがとうございました。</p> <p>とても勉強になった。</p>	<p>支援員の支援スキルかの向上。 (研修への参加など学びの場の確保)</p> <p>学校と放デイや児童の施設とでは、ニーズが異なるところと重なるところがある。どちらにしても児童生徒の成長と発達という大枠の目標は共有できる。お互いに状況を共有して前に進むことが肝要であると思う。</p>
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応	
<p>訪問支援について学校職員の理解はまだ高くない。毎年やっていることだからと訪問日程を決める前に、この機会についてどう進めていくかなどを短い時間でも工夫して事前打ち合わせをもち、相互理解・合意形成したうえで丁寧に進めていくべきだと強く感じている。</p> <p>児童の特性をとらえ、丁寧にアドバイスをいただいております。また、担任の困り感にもあたたかく寄り添いながら、担任の話を熱心に聞いていただいております。とても感謝しております。</p> <p>教師の発問、子ども同士の関わり方、掲示物など、あらゆるもの、ことから、教師と子どもの関係性を的確に見抜いていただき、温かい言葉をいただけてありがたかったです。本学級の担当していただいた児童について、「人との関わりを、質より量を確保していくとよい」と言っていたことが心に残りました。ありがとうございました。</p> <p>子どもの変化や担任のかかわり方について、フィードバックがいただけるので、たくさん気づきがあってありがたいです。</p> <p>今後ともお世話になります。</p>				<p>学校と家庭と訪問をする事業所が、保育所等訪問支援を行う意味や意義を共有して、この事業を実施していくこと、それがとても大事になる。子どもたちが安心して学校生活を送ることができるように、常に学校と家庭と事業所の連携を図っていきたい。</p>	